

愛知県高校生訪問団バンコク派遣事業報告書

愛知県立中村高等学校 山田咲穂

今回の派遣事業を通して沢山のひとと出会いました。

また、色々な経験もしました。タイに行く前と行った後の印象も大きく変わりました。



タイの食べ物

タイに行く前の印象

食事をするときはスプーンとフォークを使う。

香辛料が沢山入っており、辛い食べ物が多い。

主食はタイ米。

フルーツが沢山売られている。

タイに行って分かったこと

レストランでは箸がもらえるところもある。

辛い食べ物が多いが辛くない食べ物も沢山ある。

主食はタイ米だが、もち米が出てくるレストランやタイのラーメンもある。

沢山の種類のフルーツが低価格で売られている。

デザートには大抵ココナッツが入っている。



交通手段・交通ルールについて

バスでの移動のときは必ず外を見るようにしました。

交通手段や交通ルールが一番日本との違いを感じました。

トゥクトゥク

トゥクトゥクはタイでの交通手段としてとても有名です。

トゥクトゥクでも色んな形があります。



実際に乗りましたが、車高がとても低くて地面が近く感じました。



バイク・タクシー

タイではバイクの交通量が多いことを感じました。

バイクのタクシーがあることも気づきました。スカートをはいている



女性までも足を揃えて横向きでバイクのタクシーに乗っていました。車の形のタクシーも沢山ありました。全てのタクシーが黄色や緑・水色・ピンク色でとても派手でした。



タイの交通ルール

タイではヘルメットをしないでバイクを運転している人が多くて2人乗り、3人乗り更には4人乗りをしている人もいて驚きました。

車のルールは青いライトをつけてはいけないそうです。

バイクに大人数で乗ることは注意されないのに、青いライトには注意されることに不思議に思いました。



信号機について

信号機は都会にしかなく、ほとんどないことがわかりました。

運転手もなかなか止まってくれないので道路をわたるときはとても危険です。

ホームステイ先について

私のホームステイ先は3人家族でした。

私のことを一番に考えてくれるとても優しくて穏やかな家族でした。

私がマーケットに行きたいと伝えたら沢山のマーケットに連れて行ってくれました。

ナイトマーケット



メークローン市場

このマーケットは夜にしかお店が出ないそうです。理由として昼は暑いからだそうです。ここでは服や小物、食べ物が屋台で売っており、いくつかレストランもあります。レストランではバンド演奏をしていました。

線路いっぱい商品やテントが広がっていました。服はほとんど売っておらず、魚や野菜が多かったです。電車を通らすためのテントの開け閉めの作業は素早く見て面白かったです。



水上マーケット

私が行った水上マーケットは船ではご飯が食べられるようになっていて、お土産は川の横にあって歩いて買い物をするスタイルでした。川と道との間に柵がなく道が狭いため、落ちてしまいそうで怖かったです。



タイのお買い物事情

タイではショッピングセンターはバンコクの栄えているところにし
がなく、ほとんどがマーケットでした。また、マーケットの方が物の値段が安く感じ
ました。

タイの人は買い物をするときにはいつも値下げ交渉をします。大抵のお店は値下げをし

てくれます。値下げ交渉していないのに値下げをしてくれる人もい
ました。そのような点でタイの人の優しさを感じました。

値下げはマーケットではしてくれますが、ショッピングセンターで
はしてくれないことが分かりました。



タイは発展途上国？ タイの環境問題とその解決策

空港やホテル、ホテル周辺を見ると本当に発展途上国なのか？と疑ってしまうくらい綺麗でした。しかし、ホームステイで一步外に出てみると川の水が汚かったり、ホテルのシャワーの水が少し臭ったりして、環境問題やあまりの貧富の差に驚きました。

そのような環境問題の解決策としてみられたのがマーケットのトイレです。バンコクの栄えているところのトイレはトイレットペーパーがあつたり無料で使えたりします。しかし、少し離れたところだとトイレットペーパーを使用してはいけなかつたりトイレットペーパーを使うためあるいはトイレを使うためのお金を払わなければいけませんでした。

ホテルの様子



マーケットのトイレ

最後に

タイ語が分からなかったり、タイについてよく知らなかったり、更にはタイに行くメンバーが初対面だったり、タイに行くのが初めての私にとってとても不安や戸惑いがありました。しかしその分、多くのことを学びました。他の高校にどんなことも一緒に楽しむ友達ができ、タイでもいい人たちと出会えることができました。タイでは日本とは文化が全然違うけれど、そこが一番面白いところだと思いました。この七日間、とてもいい経験ができました。今後はその経験を沢山の人の人に伝え、もっと国際交流に積極的に参加していきたいと思います。今回の派遣事業での思い出は一生忘れません。

本当にありがとうございました。

